

2020年 7月吉日

全日本硬式空手道連盟役員各位

(会長・会長代行・最高技術顧問・副会長ブロック長・副会長・技術顧問・理事長

相談役・理事長代行・理事長代理・筆頭副理事長・参与・副理事長・常任理事・理事)

第2回世界硬式空手道選手権大会参加道場責任者各位

一般社団法人全日本硬式空手道連盟代表理事 (佐伯幸生・日下秀夫・佐久間 清)

第2回世界硬式空手道選手権大会延期後の会場の取扱い 等

冠 省 全日本硬式空手道連盟(「全硬連」)へのご理解・ご協力を感謝致しております。

「第2回世界硬式空手道選手権大会」の新型コロナウイルス問題による各種影響により、2020年 5月10日延期決定したことはご案内にとおりです。

延期決定後の11月20～22日の東京武道館の利用方法は、新型コロナウイルス問題の動向、収束状況もふまえ、佐久間 清理事長のもと、理事長特命担当(山脇研吾・柳口欣吾・今井弘希・高内規夫 一社事務局長)が、

多くの全日本硬式空手道連盟役員(以下「全硬連役員」)からの寄せられた意見及び世界大会代表・推薦選手のみなさん方からも要請のありました「全日本硬式空手道選手権大会」の開催を軸に、最善の方法を模索検討してまいりました。

しかし、収束するかの期待を持たせた新型コロナウイルス問題も、不透明な状況にあります。この状況で、各大会は全て中止。日々の稽古場の不足 等に顕著に表れています。

総合的にふまえ、11月20～22日の東京武道館は利用しないとの結論に達しました。

関係皆様方のご理解・ご協力に対し、心よりお礼申し上げます。

敬 白

※付記

延期した世界大会について、来年(2021年)どうなるか、どうするかについては、言わずもがな、新型コロナウイルス問題の推移にかかっています。

今後、全硬連4役会に下記案をふまえ、十分協議する予定です。

◎佐久間理事長よりの(案=選手のみなさんへの夢)

世界大会の開催が困難な場合は、

○2021年8月末(夏休み)～10月頃(オリンピックの後)ころ

○会場 東京武道館

○(仮称)国際親善「第36回全日本硬式空手道選手権大会」

・主催 一般社団法人全日本硬式空手道連盟

・本年第2回世界大会代表・推薦選手は、特別枠を用意。

・上記以外は、全硬連加盟団体のみ参加選手。

●問い合わせの場合は、

・(社)全日本硬式空手道連盟 事務局長 高内 規夫(たかうち のりお)

〒344-0051 埼玉県春日部市内牧5033-1-106

FAX 048-763-5239 : 携 帯 090-1438-0998

Eメール zkr_jimu@yahoo.co.jp